

学校名	橋上小学校
授業者	河原 隼人

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

水槽での生き物観察

1-2. 学年

1年・2年・4年・5年・6年（3年生在籍児童無し）

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

生活・総合・学校行事

1-4. 単元の概要

年間を通して、川と海の生き物を飼育することを通して、環境問題・海との共生について考えるために、地域の海・川の生き物を、それぞれ期間を決めて飼育観察する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

・生き物を自分たちで飼育することにより、海や川の生き物を通して、自分たちの身近にある海への興味関心を高めると共に、水槽と海の環境を比較し、沢山の生き物が生息する海の豊かさ・環境問題について考える。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

・海や川の生き物に対する興味関心を高めると共に、進んで海の環境を守ろうとする態度を養う。

1-7. 単元の展開（全1時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p>○本時水槽と、海の環境について考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水槽は、水を循環させたり、酸素を送ったり、水温の一定にしないといけない。</li> <li>・餌もあげないといけない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚が入っている水槽を見ながら、水族館の見学で学んだことを活用して考える。</li> </ul> <p>評価  自分の意見を進んで発表できる。</p>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

水槽と海の環境を比較し、沢山の生き物が生息する海の豊かさ・環境問題について考える。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p data-bbox="137 920 794 969">水槽と、海の環境について考えよう。</p> <p data-bbox="137 1025 501 1059">○水槽と海の違いを見つける</p> <ul data-bbox="137 1070 767 1346" style="list-style-type: none"><li>・水槽は、水循環が必要。</li><li>・水槽は、酸素を送らないといけない。</li><li>・水槽は、温度を一定にしてあげないといけない。</li><li>・水槽は、餌をあげないといけない。</li><li>・海は、ほぼ全部自然にできている。</li><li>・海は、ゴミがある。</li></ul> <p data-bbox="137 1406 512 1440">○海のゴミについて考えよう。</p> <ul data-bbox="137 1451 799 1727" style="list-style-type: none"><li>・ゴミは間が出したもののばかり。</li><li>・プラスチックは、何年たっても自然にかえらない。</li><li>・ゴミは、海の生き物を傷つけている。</li><li>・海を汚してはいけない。</li><li>・人間の生活について考えないといけない。</li></ul>	<ul data-bbox="826 976 1487 1200" style="list-style-type: none"><li>・水槽と海の違いから、海がいかにかに沢山の生き物が生活できる仕組みが自然にできていることを、小グループで話し合わせ、全体でまとめる。教師は、サポートに徹する。</li><li>・ゴミについての資料を準備しておく。</li></ul> <p data-bbox="826 1693 1445 1727">評価 進んで話し合いに参加できている。（観察）</p>

### 3. 今回の活動の自己評価

・計画では、1時間で十分に話し合いを行う予定であったが、十分な話し合いができなくて、日々の観察に移ってしまった。

### 4. 今後の課題

・十分に資料を準備して話し合いを行う。また、シュノーケルで海に行った時も時間がなくゴミについての活動を行うことができなかったなので、活動内容について考える必要がある。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点



(モイカの墨で真っ黒に)

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。